Japan Athlete Relation Network

アスリートと街・人をつなぐ・・・

一般社団法人日本アスリート・リレーション・ネットワーク

理念

引退後のアスリートが地域で子どもたちを指導し
指導を受けた子どもたちがアスリートとなり
引退後に地域に戻ってくる・・・

多くのアスリートがスポーツに恩返しをしたいと考えるなかアスリートにとっても地域の未来を背負って立つ子どもたちにスポーツ指導ができることは喜ばしいことです。

★ これまで、アスリートは現役中に、地域やファン・サポーターによって支えられてきました。引退後は、アスリートが今まで育ててもらったスポーツを通じて地域の未来を背負って立つ子どもたちに経験を伝え、地域社会の活性化につながればと思います。

★ アスリートのセカンドキャリアについてもサポートし、多くのアスリートが引退後も輝き続け、継続して社会貢献活動を行えるような環境を作り出します。

★ アスリートと街（地域）、人（ファン・サポーター）をつなげ、スポーツを通じて明るい未来を作ることが、私たちの役目だと思っております。

JARN
JAPAN ATHLETE RELATION NETWORK

一般社団法人日本アスリート・リレーション・ネットワーク

組織概要

名称	一般社団法人日本アスリートリレーションネットワーク Japan Athlete Relation Network（JARN）
所在地	〒168-0073 東京都杉並区下高井戸3－23－6　2階
設立	2013年5月
役員	【代表理事】 雒氷幸一　株式会社アニロデポルテ　代表取締役 【理事】 林健太郎　東京大学運動会ア式蹴球部　ヘッドコーチ 福永　泰　青山学院大学体育会サッカー部　ヘッドコーチ 中西永輔　元サッカー日本代表　フランスW杯出場 米山篤志　東京23FC　監督 小林慶行　元プロサッカー選手 西塚定人　株式会社スポーツコンサルティングジャパン　取締役 福岡信幸　株式会社アスレタ　取締役 平野　励　鈴善株式会社　代表取締役
ホームページ	http://www.jarn.or.jp（制作中）

役員紹介

代表理事　碓氷幸一	
1988-1990	暁星高校
1991-1994	駒沢大学
1995-1996	ジェフユナイテッド市原

理事　林　健太郎	
1988-1990	桐蔭学園高校
1991-1994	駒沢大学
1995-1998	ヴェルディ川崎
1998	ヴィッセル神戸
1999-2005	ヴェルディ川崎/東京ヴェルディ1969
2006-2009	ヴァンフォーレ甲府
元日本代表	

理事　福永　泰	
1988-1990	桐蔭学園高校
1991-1994	青山学院大学
1995-2001	浦和レッズ
2002-2003	ベガルタ仙台

理事　中西　永輔	
1989-1991	四日市中央工業高校
1992-2003	ジェフユナイテッド市原
2004-2006	横浜F･マリノス
元日本代表 FIFAワールドカップフランス大会出場	

理事　米山　篤志	
1992-1994	桐蔭学園高校
1995-1997	駒沢大学
1998-2005	ヴェルディ川崎/東京ヴェルディ1969
2006	川崎フロンターレ
2007-2008	名古屋グランパス
2009-2010	栃木SC
元日本代表	

理事　小林　慶行	
1993-1995	桐蔭学園高校
1996-1998	駒沢大学
1999-2005	ヴェルディ川崎→東京ヴェルディ1969
2006-2009	大宮アルディージャ
2009	柏レイソル
2010-2012	アルビレックス新潟

理事　西塚　定人
(株)スポーツコンサルティングジャパン　取締役
http://www.sportconsulting.jp/

理事　福岡　信幸
(株)アスレタ　取締役
http://www.athleta.co.jp/

理事　平野　励
鈴善(株)　代表取締役

協賛のご案内

協賛のお願い

この度、
東日本大震災復興支援活動の一環として、なでしこリーグ、日テレ・ベレーザの協力を得て岩手県盛岡市で東日本大震災復興支援　なでしこサッカー教室を開催し、翌日に行われる、なでしこリーグ第12節「日テレ・ベレーザvs浦和レッドダイヤモンドレディース」に岩手県沿岸部の子ども達を無料で招待する運びとなりました。

サッカーを中心とした様々な活動を通じて、被災地の子ども達に夢を与え、1日も早い被災地の復興・復旧を目的としております。合わせてサッカーの魅力を多くの方々に伝えたいと考えております。

イベントの趣旨にご賛同いただき、多くの企業、団体、市民の方から協賛金を募り健全なる運営にご協力を賜りたくお願いするしだいです。

皆様のご支援とご協力により、被災地の多くの方に喜んでいただけるイベントの開催に向けて準備を進められますよう、皆様の絶大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今回の協賛によって集められたお金は、前述の「東日本大震災復興支援　なでしこサッカー教室」の運営資金や、公益社団法人岩手県サッカー協会、一般社団法人東北人魂・岩手グラウンドプロジェクトへの寄付と通じてサッカーをする場所を失った子どもたちが思いきりボールを蹴って笑顔になれる場（グラウンド）を整備する基金など、アスリートが今後も継続する復興支援活動に使用します。

一般社団法人日本アスリート・リレーション・ネットワーク
代表理事　碓氷　幸一

ご協賛金募集要綱

皆様の絶大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

【ご協賛金募集要綱】

1.ご協賛金の取り扱い
(1) ご協賛金額は、1口1万円として1口以上とさせて頂きます。
(2) 当会公式ホームページにお礼文およびご芳名を記載させて頂きます。

2.ご協賛方法

(1) 申込書にて、郵送、ファックスにてお申し込み後、指定口座に協賛金の振り込みをお願いします。
(2) お申込み締切 2013年9月24日 (金)
(3) 振込口座
下記の口座に2013年9月24日(金)までにお振込み下さい。
期日に間に合わない場合はご相談ください。

【お振込先】
みずほ銀行　九段支店(532)　普通　1556355　一般社団法人日本アスリートリレーションネットワーク
※恐縮でございますが、振り込み手数料はお申込者においてご負担いただきたくお願い致します。

なでしこサッカー教室　開催概要

イベント名称	東日本大震災復興支援　なでしこサッカー教室 in 盛岡
開催日	2013年9月28日（土）
会場	盛岡南公園球技場
主催	一般社団法人日本アスリート・リレーション・ネットワーク
後援	公益社団法人岩手県サッカー協会
協力	日テレ・ベレーザ、平川商事株式会社、株式会社アスレタ

東北人魂・岩手グラウンドプロジェクトを通じた支援活動

小笠原満男（鹿島アントラーズ）選手をはじめとする岩手県立大船渡高校OBらの「子供たちにスポーツと笑顔を取り戻そう」という熱い思いが生まれ「東北人魂・岩手グラウンドプロジェクト」が始動しました。

「練習したくても、する場所がない」。

全国、そして世界中から支援物資が集まり、物流・流通機能も回復する中、用具なども揃い始めました。ただ、スポーツする用具があっても、練習する場所がありません。

「今、可能な形でスポーツができる場所を確保し、子供たちが思い切りボールを蹴って笑顔でプレーする姿を見たい」。

いつしかそんな思いが募り、小笠原満男選手をはじめとする大船渡高校OBらの「子供たちにスポーツと笑顔を取り戻そう」という熱い思いが生まれました。

そして、各市町村の有志たちとともに意見を交換し、その思いと熱意は「東北人魂・岩手グラウンドプロジェクト」という形で行動する段階にまで成長しました。

東北人魂

一般社団法人
東北人魂・岩手グラウンドプロジェクト

公益社団法人岩手県サッカー協会を通じた支援活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、日本各地に甚大な被害を及ぼしましたが、特に、東北地方から関東地方にかけての太平洋沿岸部では、地震ばかりでなく津波の襲来によって壊滅的な被害を受けました。

特に岩手県沿岸部で市町村地域の街並みが崩壊し、地域コミュニティの復興には相当長い時間がかかるものと思われます。そうした未曾有の被害を受けた地域に対し、サッカーの仲間が今こそ団結し、被害地域の復興支援に力を注がなければなりません。

今後、街の機能が失われた地域では、サッカーをしている子供たちの月謝・会費・登録費などの問題、失われたサッカーの用具・備品の確保、活動場所の確保、指導体制の問題など、サッカーの活動を継続するためにクリアーしなければならない問題が山積しております。

そうした問題に対し、岩手県サッカー協会を通じ、被害地域におけるサッカーファミリーの復興支援を継続的に行って行きます。

なでしこサッカー教室　ご協賛金申込書

一般社団法人日本アスリート・リレーション・ネットワーク　行
FAX：03-3290-6164

口数（1口 1万円）	口

※ご協賛金額は、1口 1万円として1口以上とさせて頂きます。

御社名（個人名）	
ご担当者名	
住所	〒
電話番号	
ホームページ アドレス	

当会ホームページへのご芳名を・・・　希望する　　希望しない